

震災支援活動報告会【BKC】【衣笠】

「テレビではわからない

被災地の現在(いま)と未来(これから)」

2011年4月27日 16:00 - 18:00

衣笠キャンパス：創思館カンファレンスルーム

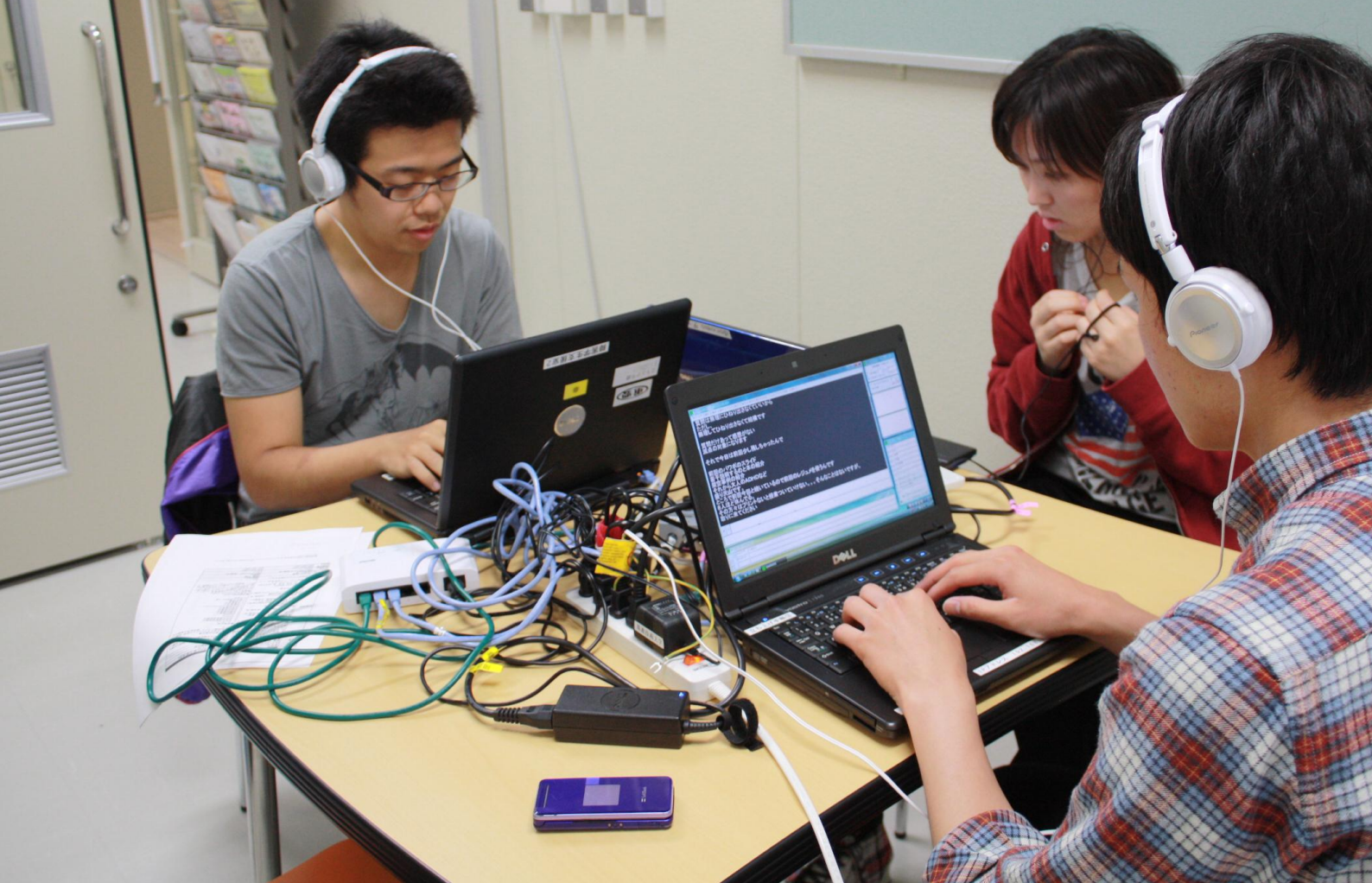
- 野田正人先生 (産業社会学部 教授)
福島・仙台、被災地への行程 (3/24-3/28)
- 松尾 志織 (文学部 4 回生)
災害救援活動現地レポート
- 世古 和希 (文学部 4 回生)
関西での後方支援活動報告

びわこ・くさつキャンパス：カラーニングハウス 1 301 号教室

- 山口洋典先生 (サービスラーニングセンター副センター長)
発災1ヶ月の仙台で見てきたこと
- 宮本大輔 (情報理工学部 3 回生)
災害救援活動現地レポート
- 柳瀬 颯 (文学部 5 回生)
関西における後方支援



311+Rnet

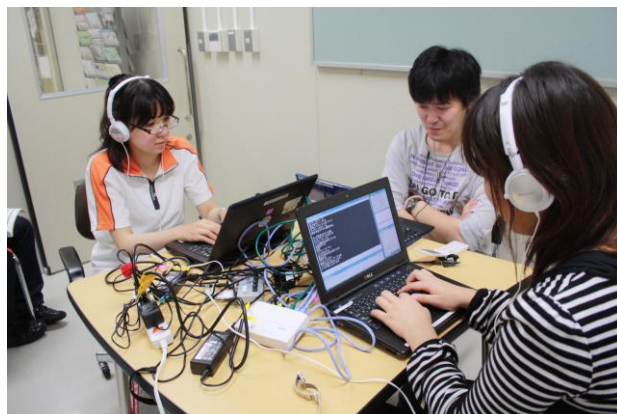


聴覚障害学生支援 PC テイクボランティア あなたの、耳になる。 わたしが寄り添う、 支援のかたち。



立命館大学では、日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワークからの要請に応え、3月11日に発生した東日本大震災により被災した大学・短期大学（以下、大学）のうち、新学期の情報保障体制を整えるのが困難な大学に対して、遠隔地から情報保障支援を提供していくこととなりました。具体的には、モバイル型遠隔情報保障システム等を用いてパソコンノートテイクによる支援を提供していきます。

以下に示すような、主に岩手、宮城、福島 の 3 県に位置する大学のうち、東日本大震災の影響で新年度の聴覚障害学生に対する情報保障体制を整えるのが困難な大学を対象に、被災地で学ぶ学生の皆さんの学ぶ環境を支援していく取り組みです。特にタッチタイピングができる人には、立命館大学から居ながらにして、被災地を支援できる、一つの支援のかたちです。





2011年6月6日 311+Rnet スタートアップイベント

2011年6月6日（月）311+Rnet CAFE EVENT

◆12:00~ MAP ペインティング @芝生広場

311+Rnet CAFE 常設展示で使うMAP（約2m×5mの
日本地図を描く）をペイントしました。

◆16:20~17:50 ワールドカフェ @創思館前芝生広場
（雨天の場合、ゆんげ）

学生、教職員など、震災支援に関わりたい人々が集結！
関西でどのようなことができるか？など、活発に意見
交換が行われました。

◆18:00~19:00 交流会@サブウェイ





東北学院大学ボランティアステーションの学生と立命館大学をskypeで繋ぎ、東北のいまを知る。

そして、これからの未来について語り合う
Skype 交流会。

2011年6月13日・18:00 - 19:30

場所 立命館大学

【衣笠】存心館前芝生広場（雨天時は志学館121） 【BKC】プリズムハウス109





311+Rnet×ミンナ DE カオウヤ 「カオウヤ京都」プロジェクト 今、わたしたちにできること

東日本大震災復興支援 311+Rnet×ミンナ DE カオウヤ
「カオウヤ京都」プロジェクト～ええもん買って被災地支援～

期間：6月27日（月）～7月1日（金）11：00～18：00

場所：衣笠キャンパス サブウェイ店舗内 311+RnetCAFE

販売商品：クッキーや東北の名物などの食品、雑貨

津波被害により、もともと小さな販売ネットワークしか持っていなかった福祉事業所の、売り先がなくなってしまった商品を買取り、都市部で販売して被災地の障害者の生活を支えようというプロジェクトです。

5日間で44万5100円を売り上げました。





みんなの想いを被災地に

2011年7月5日 10:30-16:30

チャリティーフリマ

立命館大学衣笠キャンパス中央広場にて、チャリティーフリーマーケットが開催されました。

学生による出店だけでなく、かき氷「らくだ」やカレー部など、11の団体がフリーマーケットを盛り上げました。

この日集まった義援金 56,283 円は大学を通して、日本赤十字社に寄付されました。

今回フリーマーケットを企画した、産業社会学部松田亜希ゼミでは次回 10 月 29 日（土）にフットサル企画を予定しています。



「力になりたい。」

そう思った人のうち、
どれくらいの人が行動に移せたんだろう？

Youth for 3.11

ボランティア準備会

～関西の学生ができること～

2011年7月7日 18:15 - 19:15

内容：1. youth for 3.11 について

2. youth for 3.11 代表 船登さんによる Q&A

3. 現地に行った立命館の学生による 報告

文学部 4回生 森達朗

APU 3回生 宮後真美

4. 夏休みのボランティアに向けて（現地に行くにはどんなプログラムがあるか）

5. 質疑応答





2011年7月11日 キャンドルナイト —あなたとえがく、あなたとつくる—

2011年7月11日（月）キャンドルナイト

◆ボランティア座談会

東北でのボランティアを経験した学生たちが、自身の経験を語りました。

◆東北学院大学との skype 交流会

東北学院大学多賀城キャンパスでもキャンドルナイトが実施され、中継を行いました。
東北学院大学では「絆」という文字をキャンドルで作成しました。

◆東北人お国自慢大会

東北出身の学生によるお国自慢。宮城や山形の学生たちが出身の有名人や名産品などを紹介しあいました。

◆約300個のキャンドル点灯

さまざまな方から寄付でいただいたキャンドルを一斉に灯し、3月11日に起きたことへの祈りを捧げました。





eat&talk、東北！

東北の郷土料理を食べながら、東北について話す会

日時：7月15日（金）18:00-21:00

場所：立命館大学 BKC エポック 21 交流室 2

山形の郷土料理である「芋煮」を食べながら、東北についての紹介や、東日本大震災における被災地での支援活動を行った学生の話共有する場を提供することを目指しました。

まずは東北出身の学生による東北紹介があり、名産品や出身有名人についての説明がありました。続いて、現地での震災支援活動報告では学生たちが、「スマイルエンジン山形に参加して今、思うこと」、「今、私たちができる防災～マイクロ発電水車による震災支援を通して～」と題して、現地での活動の様子とともに、それぞれの想いを語りました

最後は、おいしい芋煮とおにぎり（山形産の米を使用しました）を食べながら、東北について、震災支援について、自分たちができることについても話を分かち合いました。





被災地に行った立命生に続け！ 震災ボランティア&立命活動団体紹介 ムービー放映会 ～昼食とりながら見てみませんか？～

日時：7月15日（金）～7月21日（木）昼休み

場所：ROSSO（大スクリーン）、恒心館721、存心館701・801、以学館31、以学館食堂

法学部や国際関係学部の学生を中心に結成された、MeetSourceというグループが、東北やボランティアをしている人たちの様子を集めたムービーを放映しました。報告会などの場ではなく、昼食時に開放されている教室で食事を取りながら、自然にムービーをみることができるようなものとなりました。これは夏期休暇に向けて、災害支援ボランティアへの啓発を目的としています。